

地震ハザードマップ 《 揺れやすさマップ 》

う ら め ん
裏 面

じ し ん
地震ハザードマップ
ち い き さ け ん ど
地域危険度
マップ

このマップについて

- 》このマップは、発生が想定されている地震に関する情報(震源の位置・地震の規模)と、地形や地盤の状況から計算した想定震度の分布を示した図です。
- 》近隣地域の活断層で、地震が発生した場合に京田辺市への影響が大きいと考えられることから、「生駒断層」を想定地震としました。
- 》計算は、約50m四方の「メッシュ」を単位として行なっています。ご自宅の周辺や普段からよく行かれる場所などについて、想定される揺れの大きさを確認してください。

災害時の情報伝達

〈 災害伝言ダイヤル「171」 〉

地震などの災害時には、設備が被害を受けていなくても、通話が短時間に集中することで電話がつながりにくくなります。安否確認などの連絡に、伝言ダイヤル「171」が利用できます。



伝言を登録する

ダイヤル **171**

→ 音声案内にしたがって **1**

→ **0774-XX-XXXX** (被災者の電話番号)

伝言を聞く

ダイヤル **171**

→ 音声案内にしたがって **2**

→ **0774-XX-XXXX** (被災者の電話番号)

また、携帯電話のメール機能は、通話にくらべてつながりやすいので、普段から扱いに慣れていると役に立ちます。

〈 情報をお寄せください 〉

災害時には、市役所などの行政機関も、地域の情報を得ることが普段より難しくなってしまいます。

- ・道路が破損して自動車が通れなくなっている
- ・水道が出ない、水道管が破損して水が漏れている

などの被害がありましたら、場所(住所や目標物)を市役所までお知らせください。

わが家の防災メモ

》家族で決めた集合場所

》家族で決めた連絡方法

》家族で決めた約束事

》家族の連絡先

| 名 前 | 連絡先(会社・学校) | 携帯電話番号 |
|-----|------------|--------|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

》持ち出し品チェック ☐ に✓を入れてチェックしましょう。



・懐中電灯
・携帯型ラジオ
・携帯電話



・飲料水
(1人1日3リットル)
・非常食



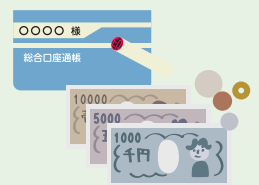
・医薬品



・衣類
(肌着類も)



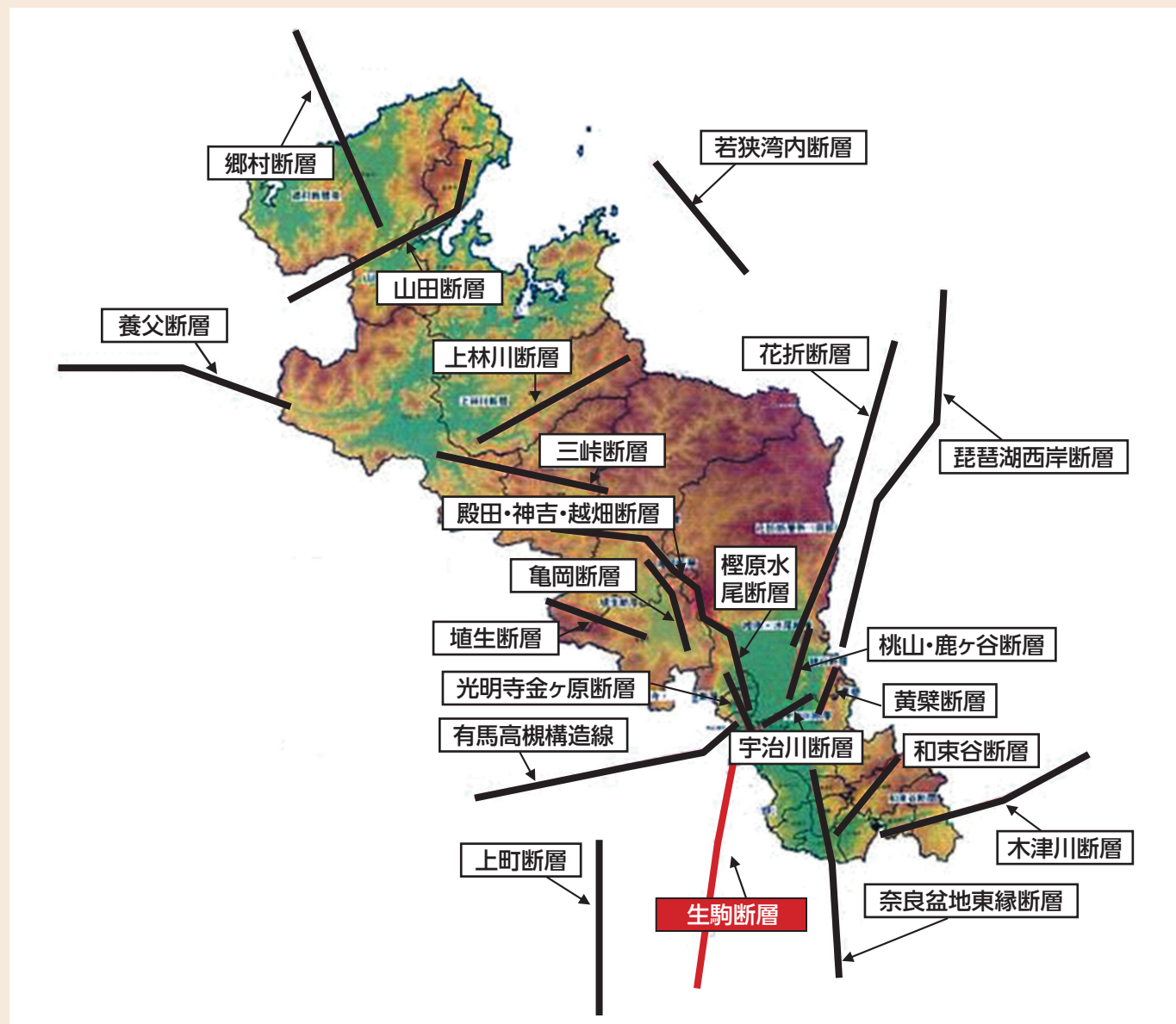
・貴重品、現金
※小銭は公衆電話
などに便利です



想定した地震

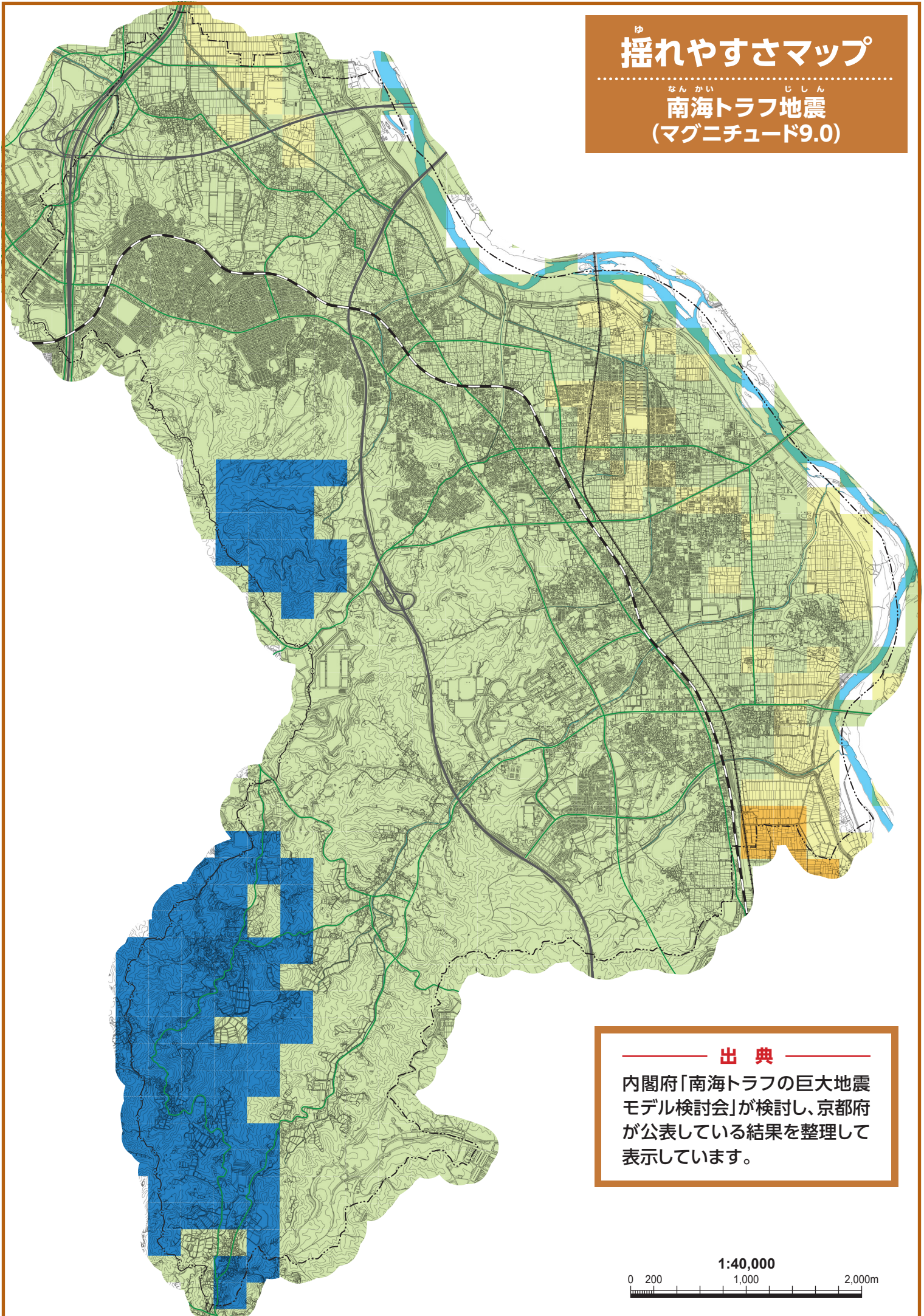
京都府が実施した地震被害想定調査では、京都府および周辺地域に位置する22か所の活断層で発生する地震と、海溝型地震の「東南海・南海地震」、「南海トラフ地震」を加えた計24種類の地震について検討結果を公表しています。

その結果、京田辺市で特に大きな揺れを生じさせる地震としては、活断層型では「生駒断層」で発生する地震、海溝型では「南海トラフ地震」が挙げられます。



ゆ 揺れやすさマップ

.....
なん かい じ し ん
南海トラフ地震
(マグニチュード9.0)



—— 出 典 ——

内閣府「南海トラフの巨大地震
モデル検討会」が検討し、京都府
が公表している結果を整理して
表示しています。

1:40,000

0 200 1,000 2,000m